

第4次男女共同参画基本計画策定における 「男女共同参画に関する市民意識調査」調査票

意識調査へのご協力をお願い

日ごろより、市政にご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

十日町市では、男女があらゆる分野で支え合い、個性と能力を発揮できる男女共同参画社会の実現のため、平成30年度から令和4年度までを計画期間とする「第3次十日町市男女共同参画基本計画『とおかまち男女平等みらいプラン』」を策定し、さまざまな取組を行ってきたところです。

このたび、令和5年度から令和9年度を計画期間とする「第4次十日町市男女共同参画基本計画」策定の基礎資料とするため、市民意識調査を実施いたします。

この調査は、市内にお住まいの18歳以上、1,500人の方を無作為に選ばせていただき、アンケート調査票をお送りしています。

お忙しいところお手数をおかけしますが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、ご回答いただいた内容は、この調査の目的以外に利用いたしません。

令和4年3月

十日町市長 関口 芳史

ご記入にあたってのお願い

- アンケートの質問には、封筒のあて名のご本人様をご回答ください。
ご本人様の記入回答が難しい場合は、ご家族がご本人の意向を代筆してください。
- 回答は、質問ごとに用意した選択肢の中からあてはまる番号を選んでください。
1つだけ選ぶ設問と複数選ぶ設問があります。
「その他」に当てはまるときには、()内にその内容を具体的に記載してください。
- ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒にて**4月15日(金)**までにご投函ください。(名前を記入する必要はありません。切手も不要です。)

アンケートについての不明な点、ご質問がありましたら下記までお問い合わせください。

〒948-8790 十日町市 千歳町3丁目3番地 十日町市役所
担当 総務部 企画政策課 協働推進係
TEL 025-757-3693 (直通) FAX 025-752-4635
E-mail t-kikaku@city.tokamachi.lg.jp

◆ あなたご自身のことについておたずねします。

ア あなたの性別を教えてください。(1つだけに○)

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

イ あなたの年齢を教えてください。(令和4年3月1日現在でお答えください。)(1つだけに○)

- | | | | |
|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 1. 18歳、19歳 | 2. 20歳~24歳 | 3. 25歳~29歳 | 4. 30歳~34歳 |
| 5. 35歳~39歳 | 6. 40歳~44歳 | 7. 45歳~49歳 | 8. 50歳~54歳 |
| 9. 55歳~59歳 | 10. 60歳~64歳 | 11. 65歳~69歳 | 12. 70歳~74歳 |
| 13. 75歳~79歳 | 14. 80歳以上 | | |

ウ あなたの勤務形態について教えてください。(1つだけに○)

※2つ以上の職業をお持ちの場合は、収入の多いものをお選びください。

- | |
|-------------------------------------|
| 1. 働いていない |
| 2. 正規雇用で働いている |
| 3. パートやアルバイト等、非正規雇用で働いている |
| 4. 法人の経営者・役員として働いている |
| 6. 自営業・家族従業者(商工・サービス業・自由業等)として働いている |
| 7. 自営業・家族従業者(農林漁業)として働いている |
| 8. その他() |

エ あなたは結婚していますか?(1つだけに○)

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1. 結婚している(事実婚を含む) | |
| 2. 結婚していたが、離別、死別した | —————▶ オへお進みください |
| 3. 結婚していない | —————▶ オへお進みください |

《エで「1 結婚している」と答えた方にお聞きします。》

オ あなたは共働きですか、それとも夫婦どちらか一方が働いているご家庭ですか?(1つだけに○)

- | |
|----------------------------|
| 1. 共働きをしている(パートなどを含む) |
| 2. 夫のみが働いている |
| 3. 妻のみが働いている |
| 4. 夫婦どちらも働いていない(退職した場合を含む) |
| 5. その他() |

■ 目指す社会の実現について

問1 十日町市では、「第3次十日町市男女共同参画基本計画」を策定し、性別にかかわらず、「一人ひとりが自分らしく生きる元気なまち」を目指しています。あなたは、このような社会を実現するためにどのようなことが必要だと思いますか？（特に重要だと思うもの3つまで○）

1. 性別による様々な偏見、固定的な社会通念、慣習・しきたりを改めること
2. 女性が結婚・出産しても働き続けることが当然の権利であることへの理解が進むこと
3. 女性がこれまで以上に社会経済活動に関わりを持ち、活躍できる機会を持つこと
4. 男性が家事・育児・介護等に参加することが当然の権利であることへの理解が進むこと
5. 育児・介護を支援する施設やサービスを充実させること
6. 小さいときから家庭や学校で男女平等について教えること
7. 雇用の場において性別による待遇（配置や昇進など）の差をなくすこと
8. 労働時間の短縮や休暇の取りやすさなど、男女共に働き方の見直しが進むこと
9. その他（ ）
10. 特にない
11. わからない

■ 男女の平等について

問2 次のような場面における男女の平等について、あなたの考えに一番近い数字をお選びください。（それぞれ1つずつ○）

	男性が優遇されている	どちらかといえば男性が優遇されている	平等である	どちらかといえば女性が優遇されている	女性が優遇されている	どちらともいえない
① 家庭の中で	1	2	3	4	5	6
② 職場の中で	1	2	3	4	5	6
③ 社会慣習（しきたり）の中で	1	2	3	4	5	6
④ 法律や制度の面で	1	2	3	4	5	6
⑤ 政治経済活動の場で	1	2	3	4	5	6
⑥ 学校教育の場で	1	2	3	4	5	6
⑦ 地域社会の中で	1	2	3	4	5	6
社会全体において	1	2	3	4	5	6

■ 家庭・地域・人生観などについて

問3 家庭に対する以下のそれぞれの意見について、あなたの考えに一番近い数字をお選びください。
(それぞれ1つずつ)

	賛成	どちらかといえば賛成	どちらかといえば反対	反対
① 男性は外で働き、女性は家庭を守るべきである	1	2	3	4
② 男性も女性も平等に家事・育児をすべきである	1	2	3	4
③ 子どもが小さいうちは母親が子育てに専念すべきである	1	2	3	4
④ 女性は仕事を持つのは良いが、家事や育児、介護を優先できる範囲が良い	1	2	3	4

問4 あなたの家庭では、次の①～④の家事等を主にどなたが担当することが多いですか？
(それぞれ1つずつ)

	自分	配偶者	自分と配偶者が同程度	夫婦以外の家族	外部サービス(ホームヘルパーなど)	家族全員	該当なし・決まっていない
① 家事(食事のしなく、掃除、洗濯等)	1	2	3	4	5	6	7
② 育児	1	2	3	4	5	6	7
③ 介護	1	2	3	4	5	6	7
④ 地域活動	1	2	3	4	5	6	7

問5 仕事や家庭生活、地域活動へのかかわり方のバランスについて、あなた自身の「理想」に一番近いものはどれですか？ また、「現実」に一番近いものはどれですか？ (それぞれ1つずつ)

	あなたの「理想」 (いずれかに○)	あなたの「現実」 (いずれかに○)
① 家庭生活や地域活動よりも、仕事に専念する	1	2
② 家庭生活や地域活動にもたずさわるが、仕事を優先させる	1	2
③ 家庭生活や地域活動と仕事を同じように両立させる	1	2
④ 仕事にもたずさわるが、家庭生活や地域活動を優先させる	1	2
⑤ 仕事よりも、家庭生活や地域活動に専念する	1	2
⑥ わからない	1	2

問6 あなたは、男女がともに仕事や家庭生活、地域活動に積極的に参加できるためには、どのようなことが必要だと思いますか？ **(特に重要だと思うもの3つまで○)**

1. 男女の役割分担についての社会通念、慣習、しきたりを改めること
2. 労働時間の短縮や休暇制度を充実させること
3. 家事・子育て・介護・地域活動に参加できる職場環境の改善を行うこと
4. 夫婦の間で家事などの分担について十分話し合うこと
5. 外部サービスを利用し、子育て・介護の負担を減らすこと
6. 家事などを男女で分担する姿勢を子どもに見せること
7. 特に積極的に参加する必要はない
8. その他 ()
9. わからない

問7 町内会などの地域団体において、会長などの役員を担うのは男性が多いようです。その主な原因は何だと思いますか？ **(1つだけに○)**

1. 女性自身がそのような役職を望まないから
2. 女性は家事・育児などの負担が大きく時間的余裕がないから
3. 女性は、地域活動に対する知識、経験が不足していると思われるから
4. 牽引力のある女性が少ないと思われるから
5. 社会通念上、そのような場は男性が出るものという意識が強いから
6. わからない
7. その他 ()

問8 あなた自身が、地域団体の役員や審議会の委員など、政策方針決定の場に出ることについて、どのように考えていますか？ **(1つだけに○)**

1. 積極的に出たい
 2. どちらかというに出たい
 3. 役職や条件等によっては出てもよい
 4. できるだけ出たくない
 5. 絶対に出たくない
 6. わからない
- 上記を選んだ理由 ()

→ 問9へお進みください

■ 男女の職業に対する考え方について

問9 「今後も産業・経済分野においては、女性の参加を進めていく必要がある」という考え方がありますが、あなたは、この考え方について、賛同しますか？（1つだけに○）

1. 賛同する
2. どちらともいえない
3. 賛同しない
4. わからない

問10 あなたは、どのような働き方をしていくことが 理想 だと思いますか？（1つだけに○）

1. 結婚せず、仕事を続ける
2. 結婚するが出産はせず、仕事を続ける
3. 結婚や出産の後も仕事を続ける
4. 結婚や出産をきっかけとして仕事をやめて、育児などが一段落したら再び仕事につく
5. 結婚や出産をきっかけとして仕事をやめて、家庭に入る
6. 仕事にはつかない
7. その他（具体的に： _____）

問11 現実 としては、どのような働き方があてはまりますか？または、あてはまりそうですか？（1つだけに○）

1. 結婚せず、仕事を続ける
2. 結婚するが出産はせず、仕事を続ける
3. 結婚や出産の後も仕事を続ける
4. 結婚や出産をきっかけとして仕事をやめて、育児などが一段落したら再び仕事につく
5. 結婚や出産をきっかけとして仕事をやめて、家庭に入る
6. 仕事にはつかない
7. その他（具体的に： _____）

→ 問12へお進みください

■ 男女の人権について

問 13 あなたは直近2年以内に、あなたの配偶者、パートナー、恋人、家族等身近な人から、次のことを受けたことがありますか？（それぞれ1つつ0）

	受けたことがある	受けていない
① 身体的暴行 （なぐる、ける、ものを投げる、突き飛ばすなど）	1	2
② 精神的暴力 （おどす、無視する、人格を否定する、交友関係や行動を監視するなど）※SNSを含む。	1	2
③ 性的暴力 （性的行為の強要）	1	2
④ 経済的暴力 （生活費を渡さない、働くことを妨害するなど）	1	2

《問13の①～⑥のうち1つでも「1受けたことがある」とお答えした方におたずねします。》

問 14 あなたは、あなたの配偶者やパートナー、恋人から受けたそのような行為について、だれかに打ち明けたり、相談したりしましたか？※SNS上での相談を含む。（あてはまるものすべてに○）

<ol style="list-style-type: none"> 1. 家族に相談した 2. 友人・知人に相談した 3. 同じ経験をした人に相談した 4. 家庭裁判所・弁護士・警察などに相談した 5. 公的機関（相談窓口・電話相談）に相談した 6. 医師・カウンセラーなどに相談した 7. 民間の機関など（NPOなど民間支援グループ）に相談した 8. <u>どこ（だれ）にも相談しなかった（できなかった）</u> → 問 15 へお進みください 9. その他（具体的に： _____)
--

《問14で「8・どこ（だれ）にも相談しなかった（できなかった）」と答えた方にお聞きします。》

問 15 「相談しなかった（できなかった）」のはなぜですか？（あてはまるものすべてに○）

<ol style="list-style-type: none"> 1. 相談するほどのことではないと思ったから 2. 自分にも悪いところがあると思ったから 3. 自分さえ我慢すればいいと思ったから 4. 相談しても無駄だと思ったから 5. 家庭のことを外で話したくなかったから 6. どこ（誰）に相談してよいかわからなかったから 7. 相談したことが加害者に知れると、仕返しを受けたり、もっとひどい暴力を受けると思ったから 8. 相手の信頼を裏切りたくなかったから 9. その他（具体的に： _____)
--

■ 法制度・用語などについて

問 16 あなたは、次にあげる法律や用語などについて知っていますか？ (それぞれ1つずつ〇)

	おおよその 内容まで 知っている	言葉を 聞いたことが ある	知らない
① 男女共同参画社会基本法	1	2	3
② 男女雇用機会均等法	1	2	3
③ 育児・介護休業法	1	2	3
④ 第3次男女共同参画基本計画「とおかまち男女平等みらいプラン」	1	2	3
⑤ 男女共同参画社会	1	2	3
⑥ ジェンダー (文化的及び社会的につくられた性別固定的役割意識)	1	2	3
⑦ LGBT・性的少数者	1	2	3
⑧ ドメスティック・バイオレンス (DV) (配偶者やパートナーなどからの暴力)	1	2	3
⑨ ワーク・ライフ・バランス (仕事と家庭生活・地域活動の両立)	1	2	3
⑩ リプロダクティブ・ヘルス/ライツ (性と生殖に関する健康と権利)	1	2	3
⑪ ハッピー・パートナー企業 (新潟県男女共同参画推進企業)	1	2	3

問 17 十日町市では、人口減少・少子高齢化が進行しており、特に若い世代の都市部への流出が増えています。対策として市では、Uターンした人へ支援を行うほか、子育て世代が共に働きやすい職場環境づくりに努める企業を支援しています。人口減少対策、特に若い世代の都市部への流出を防ぐために、どのようなことが必要だと思いますか？ (自由記載)

自由記載欄

問 18 問 18 令和元年度の年度末から新型コロナウイルス感染症が全世界に拡大し、社会経済活動等に大きな影響を与えています。非正規雇用労働者が仕事を失うなど、特に独身女性の貧困化が深刻化しています。あなたの身の回りで、新型コロナウイルスの影響により経済的に変化したことがあればお聞かせください。(自由記載)

自由記載欄

問 19 男女共同参画社会の実現のため、市は今後どのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。(特に重要だと思うもの3つまで)

1. 男女平等の考え方を社会全体に浸透させるための啓発活動の充実
2. 男性への意識啓発
3. 女性への意識啓発
4. 男女平等の視点に立った社会制度・慣行等の見直し
5. 学校等における男女平等教育が進むこと
6. その他 ()

■ ご意見・ご要望等

◎ 今後、男女共同参画を推進していくための取組についてご意見・ご要望・ご提案などありましたら、自由にご記入ください。

以上で、調査は終わりです。

ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、**4月15日(金)まで**にご投函ください。お手数をおかけしますがよろしくお願いいたします。

お忙しいところ、ご協力いただき、誠にありがとうございました。